

第8回札幌尿路感染症研究会

「尿路感染症・性感染症に興味をお持ちのあなたへ」

令和7(2025)年1月11日(土)

15:00~17:45

会場：札幌医科大学 講堂

(札幌市中央区南1条西16丁目 臨床教育研究棟)

参加費；1,000円(学生・大学院生は無料)

【症例検討1】(15:05~15:45)

「尿路感染症」(全道各施設からの症例を検討)(裏面を参照)

司会；市原浩司(札幌中央病院)

～休憩(10分間)～

【症例検討2】(15:55~16:35)

「性感染症」(全道各施設からの症例を検討)(裏面を参照)

司会；砂押研一(ていね駅前泌尿器科)

* 症例はスライド5枚程度に経過と問題点をまとめていただきます

～休憩(10分間)～

* ディカッサント(症例検討)；桧山佳樹(富山大学 腎泌尿器科学講座・講師)

【特別講演】(16:45~17:45)

「どうなる？泌尿器感染症—漂流中の自分に問う—」

司会；高橋 聡(札幌医科大学)

講演；和田耕一郎(島根大学医学部泌尿器科学講座・教授)

本研究会は、北海道医師会の承認を得て「日本医師会生涯教育講座」(2単位)として開催いたします
カリキュラムコード：8(感染対策;0.5単位)、15(臨床問題解決のプロセス;0.5単位)、26(発疹;1単位)
本研究会は、日本性感染症学会の認定制度施行細則に定める教育研修単位として北海道における性感染症の研究会で、認定制度委員会へ
申請し承認されたもの(5単位)として認定いたします

共催；札幌尿路感染症研究会

共催；札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

共催；札幌医科大学附属病院 感染症医療教育・支援センター

共催；北海道感染症・化学療法研究会

後援；日本性感染症学会

後援；北海道医師会

お問合せ；011-611-2111(36390)担当/高橋 聡

第8回札幌尿路感染症研究会

「症例検討」

●尿路感染症

- 「AmpC産生菌への抗菌薬選択どうする？」
 桧山佳樹（富山大学）
- 「最近経験した気腫性膀胱炎2例」
 市原浩司（札幌中央病院）

●性感染症

- 「梅毒のリンパ節腫脹の鑑別は？」
 桧山佳樹（富山大学）
- 「ステルイズ使用10例の経験」
 池田詩子（宮の森レディースクリニック）
- 「無症候性梅毒の1例」
 水永光博（永山腎泌尿器科クリニック）
- 「多臓器症状を呈し、眼梅毒を契機に診断された梅毒の一例」
 鈴木 哲（札幌医科大学）
- 「心肺停止後のECMO管理中に偶然発見された無症候性梅毒：急性期病態による治療判断の困難性」
 鈴木 哲（札幌医科大学）